

予算決算委員会建設分科会記録

1 日 時 令和2年5月1日（金曜日）

開 会 午前10時48分

閉 会 午前11時03分

2 場 所 第4委員会室

3 出席委員 9人

分科会長 押 田 大 祐

分科会副会長 尾 上 一 彦

委 員 岡 部 享

// 竹 田 勝

// 佐 藤 則 寿

// 村 上 和 久

// 村 家 博

// 柞 山 数 男

// 五 本 幸 正

4 欠席委員 0人

5 説明のため出席した者

【消防局】

局長	相澤 充則
局次長	河部 勝巳
参事（警防課長）	原野 理
総務課長	石井 誠
総務課主幹（総務企画・調整担当）	嘉戸 智人

【建設部】

部長	舟田 安浩
部次長	中村 敏之
部次長（技術担当）	酒井 正道
公園緑地課長	谷井 隆彦
防災対策課長	高柳 誠
市営住宅課長	片山 建
営繕課長	生田 朋道
建設政策課主幹（調整担当）	竹内 宗健

6 職務のため出席した者

【議会事務局】

議事調査課調査係長	本田 宏之
議事調査課主査	金井 沙織
議事調査課主任	田伏 由佳

7 会議の概要

分科会長 ただいまから、令和2年5月臨時会の予算決算委員会建設分科会を開会いたします。
審査に先立ち、分科会記録の署名委員に、岡部委員、竹田委員を指名いたします。
各案件の審査については、各部局単位とし、お手元に配付してあります、審査順序のとおり行う予定であります。
なお、質疑については、議案に直接関係のあるものだけをお願いいたします。
また、委員及び当局の皆さんに申し上げますが、質疑・答弁及び説明については、簡潔・明瞭に行っていただきますようお願いいたします。
これより、消防局所管分の議案の審査を行います。
議案第87号 令和2年度富山市一般会計補正予算（第1号）、第1条歳入歳出予算の補正中、歳出第9款消防費
を議題といたします。
これより、当局の説明を求めます。

消防局長 〔挨拶〕

総務課長 〔議案説明資料により説明〕

分科会長 審査に入ります前に、私から1点、確認をさせていただきます。

今、目的のところ、新型コロナウイルス感染症に効果があるというふうに言われましたが、効果があると思われるの間違いではないでしょうか。確認をさせてください。

総務課長 今、分科会長がおっしゃったとおり、効果があると思われる、です。

分科会長 それでは、これより質疑に入ります。
質疑はありませんか。

村上委員 現在も、次亜塩素酸水を使って消毒をされているのでしょうか。

警防課長 そのとおり、次亜塩素酸ナトリウムを使用しております。清拭をしたり……

(「ナトリウムか」「次亜塩素酸水」と発言する者あり)

消防局長 車内消毒に関しましては、次亜塩素酸ナトリウムを0.1%に希釈したもの、それとアルコールを使用しております。次亜塩素酸ナトリウムにつきましては、どうしても金属が腐食

しますので、その部分は十分に注意をいたしまして、その後水洗いをして拭き取りを行なっております。

村上委員 現場に着いて搬送をして患者さんを降ろす。通常であれば、そのまますぐに出動できるわけですけれども、感染の疑いがある場合、今はどうしておられるのですか。一旦、署に帰って消毒しておられるのか、降ろした後すぐにやっておられるのか。あるいは防護服なども着替えないといけないと思うのですけれども、そのあたりの現状を聞かせていただけますか。

警防課長 病院に傷病者を搬送してすぐにです。病院ですぐに脱いで廃棄したり、清拭したりして、出動に備えております。

村上委員 この噴霧器にした場合は、先ほどの説明にあったように、それらが少し簡素化できるということになるのでしょうか。

警防課長 帰ってからもまた行うものですから、帰ってくる途中に噴霧して、緩和していこうというものであります。

分科会長 ほかに質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第87号中消防局所管分の意見の表明を行います。

意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長 意見の表明なしと認めます。

以上で、消防局所管分の議案の審査を終了いたします。

消防局の皆さんは、退室願います。

この後、建設部の審査に入ります。

説明員を交代いたしますので、しばらくお待ちください。

〔消防局退室／建設部入室〕

分科会長 これより、建設部所管分の議案の審査を行います。

議案第87号 令和2年度富山市一般会計補正予算（第1号）、第1条歳入歳出予算の補

正中、歳出第8款土木費
を議題といたします。
これより、順次、当局の説明を求めます。

建設部長 〔挨拶〕

建設部次長 〔議案第87号中
建設部所管分の概要について、
議案説明資料により説明〕

防災対策課長 〔議案第87号中
防災事務費について、
議案説明資料により説明〕

分科会長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

村上委員 1万3,000枚の根拠を呉羽山断層による
地震の際の富山市の備蓄基準とされておしま
すが、あらかじめ幾つかの備蓄があってとい
うことではなく、今はゼロということですか。

防災対策課長 職員用として最低限の枚数はあるのですが、
市民の皆様に配るものはゼロでございました
ので、これを機に購入するというものでござ
います。

村上委員 災害は呉羽山断層による地震だけではないと思うのですけれども、ここに注目されたというか、ほかの洪水や大規模地震などということとは、想定されなかったのでしょうか。

防災対策課長 今はとりあえず、緊急事態宣言が出ている中で必要最低限のものを購入と考えております。納入業者もなかなか見つからない中で、ようやく、それくらいの数であればというお答えを頂けましたので、今回につきましては、必要最低限の数字を使ったところでございます。今後につきましては、感染症の収束状況、あるいは流通の状況等を見極めながら、また考えていきたいと思っております。

分科会長 ほかにありませんか。

〔発言する者なし〕

分科会長 ないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第87号中建設部所管分の意見の表明を行います。
意見の表明はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長

意見の表明なしと認めます。

以上で、建設部所管分の議案の審査を終了いたします。

これで、5月臨時会の当分科会に送付されました議案の審査は終了いたしました。

委員各位に御相談申し上げます。

分科会長報告については、正・副分科会長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

分科会長

それでは、そのように取り計らいます。

これをもって、令和2年5月臨時会の予算決算委員会建設分科会を閉会いたします。

令和2年5月臨時会
予算決算委員会建設分科会記録署名

分科会長 押 田 大 祐

署名委員 岡 部 享

署名委員 竹 田 勝